

YMアセット・バランスファンド（成長タイプ）

愛称：トリプル維新（成長タイプ）

配分比率の変更のお知らせ

2026年8月13日

平素は「YMアセット・バランスファンド（成長タイプ）」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

足元の金融環境を鑑み、2026年7月より、当ファンドが組み入れる資産（組入ファンド）の配分比率を変更いたしました。

引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

変更理由

利上げ観測後退を踏まえ配分比率を変更

- ・6月から7月上旬にかけて米国とイランが紛争終結に向けて前進したことを受け、原油供給の正常化への期待から原油価格は下落しました。
- ・原油価格の下落により、景気後退とインフレが同時進行するスタグフレーションへの警戒感が後退したことから、投資家心理は改善すると判断し、株式とリートの配分比率を引き上げました（新興国株式＋1％、国内リート＋1％、先進国リート＋1％）。
- ・一方、債券については、慎重姿勢を維持し配分比率を引き下げました。インフレリスクの低下により、主要中央銀行の行き過ぎた利上げへの懸念は和らぎましたが、原油供給の正常化には時間を要することや、旺盛なAI（人工知能）投資の資金調達により長期金利は高止まりすると予想したためです（先進国債券▲2％）。

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするためにワイエムアセットマネジメントにより作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ ワイエムアセットマネジメント 083-223-7124（営業日の9:00～17:00）HP <https://www.ymam.co.jp/>

成長タイプの資産配分

ファンド名※1	変更前 (2026年6月まで)	変更後 (2026年7月以降)	変更幅 パーセントポイント ※2
国内株式ファンド	17.0%	17.0%	±0.0
先進国株式ファンド	17.0%	17.0%	±0.0
新興国株式ファンド	9.0%	10.0%	+1.0
国内REITファンド	7.0%	8.0%	+1.0
先進国REITファンド	7.0%	8.0%	+1.0
先進国債券（為替ヘッジあり）ファンド	31.0%	29.0%	▲2.0
新興国債券（為替ヘッジあり）ファンド	6.0%	6.0%	±0.0
コールローン、その他	6.0%	5.0%	▲1.0

※1 ファンド名は「（適格機関投資家専用）」を省略しています。

※2 パーセントポイントはパーセントで表示された2つの値の差を表す単位です。

〈ご参考〉

2026年8月12日現在

基準価額：14,552円、純資産総額：239億円

① 市場環境の見通し

・中東情勢

一時は緊張緩和への期待が高まりましたが、米国とイランの主張には大きな隔たりがあり、情勢は再び悪化しています。ただし、現時点で相場への影響は限られています。

・企業業績の成長を背景に、株式相場は底堅く推移

A I 分野への投資拡大が世界景気を支え、日米企業の利益も伸びていることから、株式市場は底堅く推移するとみています。一方、景気の強さを背景に物価が下がりにくくなり、金利の高い状態が長引く可能性には注意が必要です。

・日米の金融政策が今後の相場を左右

米国では、インフレが高止まりしていることから、利上げ観測が高まりつつあります。一方、日本でも円安への対応を背景に、日銀が追加利上げのペースを速めるとの見方が出ています。日米で市場予想を超えて利上げが進んだ場合、金利上昇や為替の変動を通じて各資産の価格が下落するリスクがあります。

・債券相場の見通し

米国の金利は、物価や雇用の動きを見極めながら、当面は一定のレンジで推移するとみています。一方、国内では日銀の追加利上げが意識されるため、金利は緩やかに上昇する展開を想定しています。

・為替（ドル/円相場）の見通し

7月の日米協調によるドル売り・円買い介入を受け、一方向に円安が進む可能性は低下しました。日銀は円安による物価上昇を抑えるため、今後も追加利上げを続けるとみています。米国の金融政策にも左右されますが、日米の金利差が縮小すれば円高が進む一方、米国の利上げ観測などによって金利差に大きな変化がなければ、再び円安に向かう可能性があります。

② 今後の運用見通し

- ・現時点では景気や企業業績が底堅い一方、日米の利上げリスクや不安定な中東情勢を踏まえるとポジションを大きく傾ける状況ではないと判断し、当面は7月と同じ配分比率で運用する方針です。
- ・ただし、市場でリスク回避の動きが強まると判断した場合には、機動的に配分比率を変更しリスクを抑制した運用に切り替える方針です。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

当ファンドの組入ファンド

当ファンドは、以下の7ファンドで構成されています。

国内株式ファンド

主要な投資対象	わが国の株式	ベンチマーク	-
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.209%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	国内の株式市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

先進国株式ファンド

主要な投資対象	先進国（日本を除く）の株式	ベンチマーク	-
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.297%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

新興国株式ファンド

主要な投資対象	新興国の株式	ベンチマーク	-
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.33%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	新興国の株式市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

国内REITファンド

主要な投資対象	わが国のリート	ベンチマーク	-
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.209%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	国内のリート市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

先進国REITファンド

主要な投資対象	先進国（日本を除く）のリート	ベンチマーク	-
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.286%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	日本を除く先進国のリート市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。		

先進国債券（為替ヘッジあり）ファンド

主要な投資対象	先進国（日本を除く）の債券	ベンチマーク	-
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.275%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	先進国通貨建ての債券を主な投資対象とし、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。		

新興国債券（為替ヘッジあり）ファンド

主要な投資対象	新興国の債券	ベンチマーク	-
運用会社	大和アセットマネジメント株式会社	管理報酬等	0.297%（税込、年率）
形態	追加型投資信託	当初設定日	2016年6月20日
運用の特徴	新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券を主な投資対象とし、新興国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行ないます。為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。		

※ファンド名は、「（適格機関投資家専用）」を省略しています。

※1ページ目の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 内外の債券、株式および不動産投資信託証券（リート）に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

ファンドの特色

1. 複数の投資信託証券への投資を通じて、主として内外の債券、株式および不動産投資信託証券（リート）に投資します。
2. 各資産への投資比率が異なる「安定タイプ」と「成長タイプ」の2つのタイプから選択できます。
3. 山口フィナンシャルグループの運用会社であるワイエムアセットマネジメント株式会社がファンド運用を行ないます。
4. 内外の債券、株式およびリートを実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。

- ・各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。
YMアセット・バランスファンド（安定タイプ）：「安定タイプ」
YMアセット・バランスファンド（成長タイプ）：「成長タイプ」
- ・各ファンドの総称を「YMアセット・バランスファンド」とします。

※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

投資リスク

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（株価の変動、公社債の価格変動、リートの価格変動）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用			
購入時手数料	ありません。		
信託財産留保額	ありません。		
お客さまが信託財産で間接的に負担する費用			
運用管理費用 (信託報酬)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して次に掲げる率		
	安定タイプ	成長タイプ	
	年率 1.1275 % (税込)	年率 1.2375 % (税込)	
	投資対象とする 投資信託証券	年率0.209 % (税込) ～年率0.330 % (税込)	年率0.209 % (税込) ～年率0.330 % (税込)
	実質的に負担する 運用管理費用	年率 1.406 %程度 (税込) *	年率 1.510 %程度 (税込) *
その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。		

*実際の組入状況等により変動します。

※手数料等の合計金額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

取扱い販売会社

販売会社（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 資産運用業 協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会
株式会社北九州銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第117号	○	○		
株式会社もみじ銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第12号	○	○		
株式会社山口銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第6号	○	○		
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○			

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。

設定・運用

YMfg | ワイエムアセットマネジメント

商号等 ワイエムアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第44号
加入協会 一般社団法人資産運用業協会

※1ページ目の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をよくお読みください。